

ACE test バイオロジカルインジケーター

空間殺菌用エーステスト

ISO9001 : 2000 認証工場
ISO13485 : 2003 認証工場

- ・滅菌バリデーション
- ・殺菌/除染効果判定用

過酸化水素用と二酸化塩素用のエーステストはアイソレーター内部の滅菌、病院室内や製薬工場などの空間の殺菌用のバイオロジカルインジケーターです。空間の殺菌は圧力が低いため、菌種を塗布したストリップが滅菌パックに入っています。培地は別の容器に入っているため殺菌終了後、滅菌パックの中のストリップをクリーンベンチ内で取り出し、培地の中に入れてインキュベーションします。

過酸化水素用



二酸化塩素用



ホルマリン薫蒸用

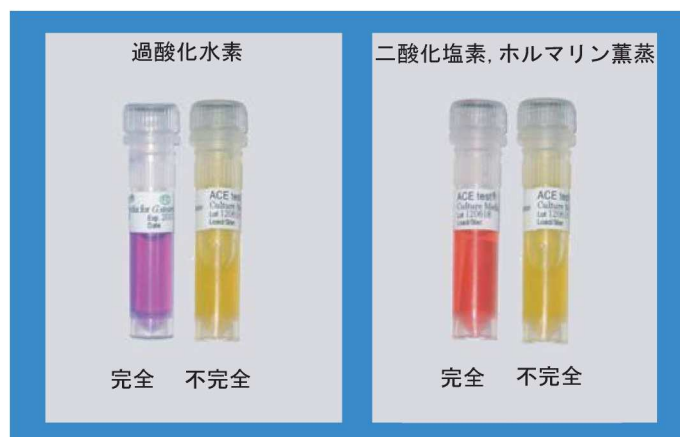


【機能特性】

- 無菌操作を必要とせず簡単に培養が出来ます。
- 24時間、48時間培養で、信頼度の高い滅菌効果を確認できます。
- 18ヶ月間保証の芽胞数が十分に保持されています。
- 培地が付属しているため自分で準備する手間が省けます。

【結果判定】

培養の結果、滅菌が不完全であれば指標菌が繁殖し、その際に生成される酸の影響で培地の色が黄色に変化します。滅菌が不完全であれば菌の繁殖が起こらず色調は変化しません。



【使用方法】

- ①滅菌サンプルと一緒にエーステストをセットし滅菌します。空間殺菌用のエーステストは培地と一体になっていませんので滅菌パックに入った芽胞菌担体を滅菌物と一緒に滅菌します。
- ②培地が分かれているエーステストはクリーンベンチ内で芽胞キャリアを取り出し培地に入れます。
- ③濾紙に培地が完全に浸漬していることを確認し、過酸化水素殺菌用は55～60℃で24時間、二酸化塩素殺菌用とホルマリン薫蒸用は30～37℃で48時間培養し培地の色の変化を調べます。
滅菌が完全に行われた場合培地の色は変わりませんが、不完全な場合は黄色に変わります。

＜インキュベーター＞ 注意：バイオロジカルインジケーターチューブ専用のインキュベーターです。



BIブロックバス（14本掛け）
33℃/57℃設定



エースミニ（22本掛け）
RT+5～80℃設定、
タイマー機能、
プログラム機能付き

【仕様】

タイプ	キャップカラー	培地の変化 (滅菌が不完全な場合に变化)	滅菌ラベルの変化 (滅菌を掛けたことの確認用)	指標菌
1. 過酸化水素殺菌用	—	紫 → 黄	—	Geobacillus stearothermophilus ATCC 7953
2. 二酸化塩素殺菌用	—	赤 → 黄	—	Bacillus atrophaeus ATCC 9372
3. ホルマリン薫蒸用	—	赤 → 黄	—	Bacillus atrophaeus ATCC 9372

カタログNO.	品 名	芽胞数	用 途	入 数	価 格
H3726-2	過酸化水素殺菌用エーステスト	1×10 ² 以上	過酸化水素殺菌	100本/箱	¥42,000
H3726-3		1×10 ³ 以上			
H3726-4		1×10 ⁴ 以上			
H3726-5		1×10 ⁵ 以上			
H3726T		1×10 ⁶ 以上			¥72,000
H6306-4	二酸化塩素用エーステスト	1×10 ⁴ 以上	二酸化塩素殺菌	100本/箱	¥42,000
H6306		1×10 ⁶ 以上			
H6307-3	ホルマリン薫蒸用エーステスト	1×10 ³ 以上	ホルマリン薫蒸殺菌	100本/箱	
H6307-4		1×10 ⁴ 以上			
H6307		1×10 ⁶ 以上			
H9701	BIブロックバス (14本掛け)	—	エーステスト用インキュベーター	1台	¥38,000
H8100	エースミニ (22本掛け)	—	エーステスト用インキュベーター	1台	¥69,800

*H6307-3,-4は受注生産品

(製造元) 福 沢 商 事 株 式 会 社
(発売元) 家 田 貿 易 株 式 会 社

〒113-0033 東京都文京区本郷3-14-16 オフィス家田 TEL 03-3816-2861 FAX 03-3814-5347
 〒564-0053 大阪府吹田市江の木町13-9江坂ビル館Ⅱ401 TEL 06-6338-1518 FAX 06-6338-5626
 〒861-8035 熊本県熊本市東区御領6-7-39 TEL 096-285-1907 FAX 096-285-1908
 E-MAIL boeki@ieda-group.co.jp
 URL: http://www.ieda.co.jp/boeki/

(販売店)